（昭和五年三月廿一日 第三種郵便物認可）

新いわき 【日刊】 昭和九年六月二十四日 【日曜日】 第二千二百十一號 （一）

六月二十三日 夕刊

五萬圓は原案可決 特戸は委員で調査

昨二十二日から招集の平町會 本會は二十八日の豫定

既報特別戸數割賦課決定その他に關する平町會は昨二十二日午後二時から開會されたが夏井川改修の附帶工事として施行される古川改修に對する今九年度一萬圓、十年度及び十一年度の各二萬圓計五万圓の町負擔額並に同支出の爲めに起す町債の件及び寄附金採納の件は原案可決、特戸割については例の如く全員委員で左記四方部に受持を決し議案調査の爲め今明兩日休會二十五日から委員會に移り尙ほ三十圓以上の賦課に對しては特別委員會にかけて二十八日本會に附する豫定である

東部 松崎長太郎　根本品藏　多田井笑次郎　馬目武之助　猪狩觀德　荒川淺次郎　鈴木光吉

中部 小野伊佐治　萩原義雄　關内正一　小松茂　坂本隆藏　酒井清　吉田五平　西部 堀喜一　川崎文治　馬目雅治　吉村安次郎　綠川喜三郎

北部 會川延太郎　花澤久一郎　佐々木龍若　新井滋藏　高橋龜松　吉田金作　佐藤幸太郎（以上）

青訓夜間部の 入所式

平町で四十餘名

平青年訓練所では夜間部四十餘名の入所式を去る二十一日夜町役場前廣場に擧行し係山第一小學校長から從來比較的少なかつた入所を喜ぶ向後よく訓練を受くるもの丶誇らしい働きがあれば決して主人に迷惑をかけるものではないとの訓話、靑沼町長の訓示、藤田中尉から訓練指導上に關しての心得を說かれたに對し新入生代の答辭あり今週から熱心な訓練に入る事になつた

本邦消防界の權威 緒方協會理事來平

來る廿七日平消防施設を視察 秋田縣下消防大會の歸途

本邦消防界に於て松井博士と並び稱せられる斯界の權威で大日本消防協會理事緒方惟一郎氏は明後二十五日秋田縣下消防大會に於ける講演の歸途福島市に立寄り縣廳方面を訪ねた後二十七日磐越東線で來平し平町の消防施設を視察される由であるが緒方氏は永く警視廳消防部長にあり後青森縣知事に拔擢されたことは一般に知られるところ此の權威者を迎へる平消防組では井上組頭等の發起で當日歡迎會を催すことになつた

設置以來の好成績 平靑訓本年の入所

主事外指導員總出動の督勵で 現在生八十五名に上る

平町靑年訓練所は去る大正十五年の設置以來約六十名の終了者を上げ訓練を經たものは何れも好成練を賞され靑年自身に熱烈な入所希望があつても店員或は徒弟の主人側に未だ理解されざるものあるため同所主事外指導員等の總出動を以て訓練の趣旨目的は入營したものが他より半ケ年早く除隊出來ると云ふ特點を得ることよりも滿十六才から適令に至る最も効果的な修養期に於て質實剛健の氣を養ひ公民たるの敎育を授くるところで毎土曜日四時間づゝ一ケ月間十六時間の訓練が大して家業を妨げるものでなく寧ろ修養づけられた店員徒弟の働きが其れを償ふに餘りあるものがあると懇切なる督勵が本年五十二名の新入生を迎ひ開設以來會てない現在八十五名の多數を見るに至つたが明年は創設十周年に當るので續いて入所を督勵し意義ある催をなすべく今から準備中であると

石城郡の現在米 民間持五萬石位か

生産家には賣米はなさそう 五六月に手放した五千俵

石城地方の米價が數日來俄かに高値を辿りつゝあることは既報したが賣米簿と云はれる現狀の大体を去る五月一日現在の在米調査高十一萬五百九十一石から想像すれば以後二ケ月間の同郡食米四萬石と見て現狀のまゝ消費さるれば七萬石餘が殘り此の中政府買上げに封じられる平及び四倉兩指定倉庫内の一千八百俵（七千二百石）級貯藏高の二萬五千石（米にして一萬三千石）合計二萬石餘を差引き五万石餘の民間持米がある勘定で前記五月以來共販その他に於て新たに商人の手に移つたもの約五千俵（二萬石）と云はれてゐるから殘る三萬石に對して生産家の持米は幾何でもなく更に手放し得る數量の少ないことが窺はれるであらうと

胡摩澤通りをかざる 高麗橋架換の地鎭祭

工費一萬二千圓で愈よ着工 來る廿五日現場で地鎭祭

平町字八幡小路の裁判所前から縣道胡摩澤通りを跨いで舊城趾六間門に通ずる陸橋高麗橋の架け換えは屢報の如く工費一萬二千圓を投じて總鐵筋コンクリートに甲欄には照明燈を點ずる美觀をこらした設計を以て着工準備中であつたが同町江口忠一氏の請負に決し來る二十五日靑沼町長、町土木委員、地元區長、地主關係參列午前十時現場に於て地鎭祭を執行直ちに工事着手の筈で落成は來る八月の豫定であると

四倉市場の 繭相場

前日より稍高

四倉繭市場に於ける昨二十二日の取引は白繭三千八百六十三貫九百八十匁、黃繭八百二十貫四百四十匁、計四千六百八十四貫四百二十匁で相場は左記の如く前日より僅少の高値を見せた

白繭最高二五圓九〇錢 最低一八圓四〇錢 平均二四圓七〇錢

黃繭最高二五圓三〇錢 最低二〇圓一〇錢 平均二二圓六〇錢（以上）

トラホーム豫防費補助

平町に於ける昨八年度のトラホーム豫防費は左記の檢診その他を以て四百七十三圓五十五錢を要したが右に對する治療費で三分の一、一般に對して五分の一に當る補助金百二十九圓六十三錢を今二十三日知事宛申請した

壯丁檢診一三七名（二六）小學兒童同四〇四六名（三一）一般町民六七三四名（八四三）以上遏孤内は患者數

野球と卓球會

石城敎育部會の第二方部敎員野球大會は來る七月八日午前九時から湯本町營ダラウンドに開催されるが當日湯本校で

窃盜六十件の 賊擒まる

平、小名濱、湯本町を荒した

岩手縣膽澤郡水澤町字宮下一四生れ當時住所不定無職佐藤昌助（八）假名は去る二十日夜平町田町三八料理店北村とく方へ表窓より忍び入り二階寢室に至り箪笥の中から現金五十錢外大切な書類在中の手提金庫を窃取逃走した届出でと同時に平署に於て捜査中であつたが昨二十二日逮捕された同人は北村方を荒した外平町字長橋町の某菓子店及び本月七日頃湯本町郵便局に忍び懐中時計一個、萬年筆、現金三圓を窃取せるもの其の他同町に於て約十八件、小名濱方面で四十件餘被害高二百圓に上る犯罪を自白したが尙ほ餘罪あるらしく引續取調中である

漆器行商の 手付詐欺

靜岡縣田方郡三島町當時住所不定漆器行商人齋藤茂太郎（二八）は平町五丁目本縣岩松市大町の漆器商吉野屋支店田中繁雄方外交員として行商中の昨年から本年六月に至る間双葉郡大野村下野上鈴木政二方から漆器注文の手附金として金廿圓を詐欺した外石城、相馬双葉、田村白河方面の五十余名から同樣手段で約三百圓を詐欺してゐること平署に探知され豫ねて捜査手配中であつたが昨二十二日富岡署に於て逮捕平署に引渡されて目下取調中である

淨水池の大掃除

平町上水道上野原淨水池の大掃除は降雨のため延期されてゐたが今二十三日施行され水道委員その他町議有志等同地に出張慰勞宴を催したが池の獲物は當が外れたと

常識講座

コンデーションは狀態とか要件とか條件とか云ふ意、運動競技に其れの惡いこと、体の具合が惡いこと、懐工合のよくないこと悉くコンデーションが惡いと云へばそうも云へる

休日 日曜祭日
一ヶ月 二十五錢
郵稅十五錢一部二錢
廣告料一行四十錢
場所指定 貳拾錢增
發行兼編輯印刷人 半谷政喜
發行所 福島縣平町大町二三 新いわき新聞社

家庭

消費經濟の合理化（三）

内務省社會局

二、家庭經濟の收支の適合

一家の經濟には收支と支出との二方面がありますが、この二方面を最もよく適合せしめることが、家庭經濟の眼目であります、家庭經濟の原則として、昔から世人にもよく知られてゐますことは「入るを量りて出づるを制す」と云ふ原則であります、凡そ收入には限りがあります、その限りある收入を標準として、支出を適當に斟酌しなければなりません、然るに人情の常として、人の慾望は殆んど無限であります、あれも欲しい、これも欲しい、と云ふのが人情の常であります、その場合は限りある收入を以て限りなき支出を適當に調節して行くことが第一に肝要なことであります、

茲に於て考へねばならぬことは

一、收入を成るべく多くすること

二、支出を合理化すること

三、將來に於ける不時の必要に對して準備すること

四、家庭經濟の繁榮をはかること

の四點であります、此の四點について熟慮をめぐらし、よく計畫を立て、その計畫を忠實に實行することが出來ますれば、眞に消費經濟が合理化されたものと云ふことが出來ると思ひます、

先づその第一點について、即ち收入を成るべく多からしめる爲めには、勤勉が何よりも大切であることは申すまでもありませんが、この事に關しては、改めて申上げるまでもなく、人々が各個に注意してゐる事でありますし、また世の指導者たる人々が絶えず世人の注意を喚起して居られることでありますから、之れ以上申し上げる必要はないと思ひます、

日傘とパラソル

例年御定評を頂く當店特選の
優秀な新柄を豊富に取り揃へて

ツルヤ　電一四〇

債券　公債　両替　金融

多田井質店

平町大工町　電話五九一番

慢自の品良優も豚も牛

平町　屋二三二　町田

御の肉　は命用

特約販賣　油問屋　關内油店　電話長16　平城磐

×ガソリン　モビール油　日本石油株式會社

支店　郡山市驛前通　電話長八二三

支店　茨城縣關本驛前　電話長平潟七三

油槽出張所　平町四丁目　郵便局前

診療科目

一、齒科一般
保存科、補綴科、繼齒架工科、
齒列矯正科、小兒齒科、齒槽膿漏科、
一、口腔外科
一、レントゲン科

開業

院長　日本齒科醫學士　中野憲次
日本齒科醫學士　西川誠

中野齒科醫院

平町田町（松月堂向ひ）電話五〇九番

内科、小兒科
外科、花柳病科
耳鼻咽喉科
レントゲン科

平町田町　電話五一三番

高久病院

院長　醫學士　高久忠

磐城名産特賣所

御土産物には鄕

石城みやげ
七濱の生産品
地元産の果實

平みやげ
名菓各種

土の名産が第一

平町驛前

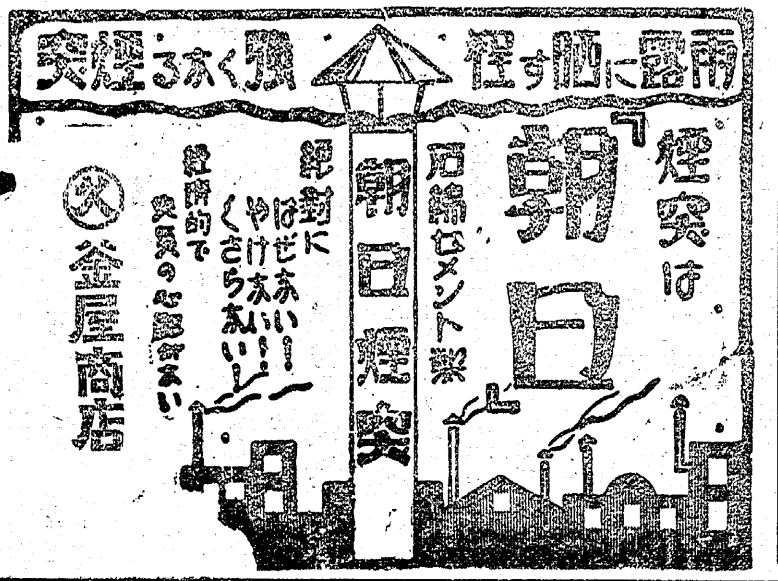
新設、電話二二二番

何卒御利用の程を……

平町紺屋町一一

上原家政婦會

（産婆）上原通子



全世界に類例なき　消化……榮養……治療　三作用を兼備せる

体力增進の最新劑　登録商標　ヒタミーゼ　代表的の活性ヘーフエ主劑

活性ヘーフエ主劑とせる本劑は体力增進榮養劑として榮養障碍、食慾不進、各種急慢性胃腸病患、ヴイタミン缺乏症、脚氣、便秘、結核性諸症、肋膜炎、腦神經衰弱、血壓亢進、浮腫、病後回復期、ジンマシン、嬰兒綠便、乳兒脚氣、姙産婦の衰弱、乳汁分泌不足、其他身体諸機能の新陳代謝を旺盛にす、

平町五丁目

平町專賣店　山野邊藥局

店主が	を	連れて	行
正しい	食	かれる	
正しい	喫茶		
正しい	酒場		

平田町　レストラン　サロン　電三六二

スペインG・H・N元詰

ゴルフポートワイン

甘味葡萄酒　1・10

御婦人の方には少し水を加へて召し上ると風味一そう佳良です

（電3）　西村屋藥舗　（平2）

マグネトロン

百萬の富より健康

此新療法で病弱を御試しなさい

マグネトロンは極めて簡單な治療器を着衣の上から施すもので憶劫でありません

『治療代』……は當分一回三十錢として居りますが御家庭の事情により割引も施療も致します

嘘か實か百聞一見御試し下さい

治療所　日中は　城山聚樂園（電話一〇九）　日沒後は一丁目自宅（電話四七〇）

醫療士　飯田近治

入院應需

明雲堂眼科醫院

平驛前　電六六九番

◉自炊の便あり◉